

# 拡大総目標達成！ 3ヶ月間お疲れ様でした



超過達成  
51人

2019年秋の拡大月間は、目標46人に対し、51人の新しい仲間を迎え入れ、総目標達成（青年部・主婦の会）を成し遂げました。運動の先頭にたって奮闘された仲間の皆さん、本当にお疲れ様でした。

今年の秋の拡大月間は、拡大月間が始まる前の6月より分会を単位とした日中事業所訪問に

分会	目標	到達	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
嵐山	8	17																	
滑川	4	4																	
鳩山	4	1																	
小川	6	6																	
大河	8	8																	
ときわ	6	6																	
直属	10	9																	

初めて取り組みました。参加した仲間からは「組合の業務を継続的に知らせるの良いいこと」などの前向きな感想が多く、事業所対策の足掛かりとなる取り組みとなりました。

宣伝戦では、8月に「建設キャリアアップシステム」「働き方改革」のDMを組織内外の事業所に送付。9月には「市町村国保と土建国保の比較」「一人親方労災」のDMを過去の脱退者、建築設計士にDMを送付し宣伝してきました。初めての取り組みとなる「比企西部LINE」の登録を仲間にすすめ、毎週の統一行動で拡大速報や埼玉土建のメリット（工具盗難保険、資格講習プレミアムなど）を発信し、仲間にいち早く情報を伝えてきました。

「集まる・集める」運動では、8月の活動者会議で、働き方改革・組合の業務学習、寸劇に組み組み組合運動の学習を行いました。今月間から取り組むことになった「拡大ビンゴ」では、拡大成果以外の評価基準を設けることによって、仲間を誘うきっかけづくりや組合の取り組みがより仲間に浸透する取り組みにもなりました。

中間決起集会では、58人（内・次世代青年層13人、子供4人）の仲間が参加しました。拡大統一行動などで中間決起集会の呼びかけを役員以外にも広げ、青年次世代層の仲間が参加しました。

また、毎週の拡大行動では、行動前のこまめな参加確認をすることによって、全体で昨年を超える行動参加で秋の拡大月間が取り组まれました。

8月のカウント期間を含め3ヶ月間、連日連夜のご奮闘、本当にごくろうさまでした。とりわけ、仲間の先頭にたって奮闘された役員のみなさん、青年部、主婦の会、やまあらしの会、書記局員のみなさんに改めて心からの敬意を表するとともに感謝申し上げます。